

開催概要

日時	2023年5月18日（木曜日） 13:00～15:00
場所	神奈川県庁 大会議場 ※ZOOM中継予定
テーマ	ゴール8 働きがいも経済成長も ～従業員の健康・やりがいづくりを通じた持続可能な企業等経営～
目的	従業員等の健康やウェルビーイングを目指す取組みを通じた持続可能な企業経営に向け、健康経営等の制度を紹介するとともに、企業（主に中小企業）の具体的な取組みを共有する。
内容	<p>第一部 基調講演（13:00～）</p> <ul style="list-style-type: none">・ 知事挨拶・ 基調講演：前野隆司氏 従業員と社会を幸せにする働き方で目指す持続可能な企業経営 ～ウェルビーイング経営とは何か!?～ <p>第二部 企業（複数登壇）・県からの事例共有（13:50～）</p> <ul style="list-style-type: none">・ 登壇者 株式会社スリーハイ、株式会社ヨコソー、 株式会社富士通ゼネラル、アクサ生命保険株式会社、 神奈川県 名刺交換



講師プロフィール

慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科教授兼同大学ウェルビーイングリサーチセンター長。幸福学、幸福経営学、イノベーションの研究・教育を行なっている。

【地域連携のSDGs取組事例】働く人と暮らす人の間に、温かさが循環する東山田株式会社スリーハイ（産業用電気ヒーターの製造・販売）

取組概要

- 準工業地域・横浜市都筑区東山田における働く人と暮らす人の「顔の見える」関係性づくり
- 地域連携で地域課題を解決する「東山田 助け合いごはん」

目標

取組理由と現在の状況

どのような課題を感じて取組をはじめたのか、及び取組の具体的な内容についてご記載ください。

「住宅街にある町工場」である当社の存続と従業員の雇用を維持するため活動をスタート

取り組み例

- 近隣小学生向け工場見学ツアー「こどもまち探検」
- 工場カフェ「DEN」

今後の展開

企業、団体、アカデミアとの連携（販路拡大は除く）や、今後の展開についてご記載ください。

- 東山田助け合いごはん
（地域企業×農家×地域ケアプラザの連携）
- 本業との連携
- アニュアルレポートの継続的な発行



SDGsパートナーへひとこと（これから取り組む企業に伝えたいこと、パートナーとの連携可能性について等ご記載ください）

- 活動に興味をお持ちの企業様はぜひご連絡ください！（スリーハイ 徳江 pr@threehigh.co.jp）
- 「温める」ことで解決できる課題をお持ちの企業様、ぜひ意見交換をさせてください。

経営課題としての健康経営、SDGsの推進

株式会社ヨコソー

取組概要

- SDGsや健康経営を推進するにあたり、目新しいことを行うのではなく、自社の経営課題や潜在的リスクに目を向けた取り組みにより、自社の強みを再認識するとすると共に、強化することに繋がっています。

目標

取組理由と現在の状況

どのような課題を感じて取組をはじめたのか、及び取組の具体的な内容についてご記載ください。

- 新型コロナウイルスや季節性インフルエンザへ感染することにより、事業活動への大きな影響を与える可能性があると考え、感染リスクを低減することを第一とした施策を実行しました。
- これにより、当社従業員の感染者数は国内平均を大きく下回り、総合以来最高の売上高に繋げることができました。

今後の展開

企業、団体、アカデミアとの連携（販路拡大は除く）や、今後の展開についてご記載ください。

- 事業活動はもとより、従業員が安心して、より長く就業できる職場環境へと改善を重ねることにより、事業活動の発展はもとより、新たな雇用を生み出すことで、地域経済への貢献や、当社で就業を続けることに誇りを持てる企業として、110年を超える伝統企業として、更なる歴史をかさねていきたいと考えています。



SDGs パートナーへひとこと（これから取り組む企業に伝えたいこと、パートナーとの連携可能性について等ご記載ください）

- SDGs推進のヒントは、社会貢献ではなく、自社の経営課題に目を向けることが重要だと考えていますし、だからこそ、事業への好影響を与えることが可能な施策になるのではないかと考えています。

企業の社会的責任として、社会課題に取り組む“CSV”へ展開 株式会社富士通ゼネラル

取組概要

- 持続可能な社会実現に向けて、産学公連携した社会課題解決に向けた様々なテーマについて考えるワークショップ開催
- 「健康経営の取組」を社外への情報発信、健康経営を始めたい企業・団体への支援、地域連携共創の取組

目標



取組理由と現在の状況

どのような課題を感じて取組をはじめたのか、及び取組の具体的な内容についてご記載ください。

- 弊社の企業理念「共に未来を生きる」の実現
→社員・家族の健康への貢献だけでなく、健康経営を通じた社会への貢献、社会の発展に寄与
- 本社所在地の神奈川県内の行政、大学と連携し、地域イベント、ワークショップなどによる人や社会へ関与によるソーシャルキャピタルの醸成



今後の展開

企業、団体、アカデミアとの連携（販路拡大は除く）や、今後の展開についてご記載ください。

- 継続的に産学連携した社会課題解決に向けた様々なテーマについてワークショップの開催、地域イベントの開催
- 健康イベントを通じたコミュニケーション・サードプレイスづくりなど地域連携共創
- 中小企業様への健康経営取組支援

SDGs パートナーへひとこと（これから取り組む企業に伝えたいこと、パートナーとの連携可能性について等ご記載ください）

- 弊社は社会的責任として社会課題解決に向けて、将来の健康リスクを重要な社会課題と考え、積極的に健康経営を推進しております。ぜひ、誰一人取り残すことなく、より良い社会に向けて一緒に協働しませんか。

PDCAサイクルを実行するサポートメニューの紹介

アクサ生命保険株式会社

取組概要

健康経営アドバイザーが約5,000名在籍するアクサ生命は、「企業の永続的発展と従業員一人ひとりの幸せな人生のために」をテーマとして、健康経営の普及推進活動を行っています。

目標

取組理由と現在の状況

どのような課題を感じて取組をはじめたのか、及び取組の具体的な内容についてご記載ください。

人口減少社会の中で、多くの企業は、人手不足や従業員の高齢化、離職増加など人に関する課題を抱えています。その課題解決の一助となるべく、アクサ生命では健康経営を推進しており、健康経営優良法人2023に認定された16,688社中、24.6%である4,098社をサポートしています。

今後の展開

企業、団体、アカデミアとの連携（販路拡大は除く）や、今後の展開についてご記載ください。

現在、商工会議所・地方自治体・協会けんぽ・東京大学・広島大学等、様々な機関と連携して健康経営普及に努めております。今後はさらにステークホルダーとの協力関係を強化し、企業の発展と働く人たちの幸せに寄与していきたいと考えています。



SDGsパートナーへひとこと（これから取り組む企業に伝えたいこと、パートナーとの連携可能性について等ご記載ください）

健康経営に取り組むことで、SDGs目標「3すべての人に健康と福祉を」「8働きがいも経済成長も」につながっていきます。アクサ生命は上記実績がございますので、経験豊かな健康経営アドバイザーが企業様の持続的な発展のためにサポートいたします。